

学校関係者評価より

校長 内田 辰彦

2月21日に学校評議員会が行われ、その中で学校関係者評価をしていただきました。これは、保護者の方、児童、教職員のアンケート結果をもとに、学校が今年度の取組について振り返り、改善策を作ります。その改善策について、学校評議員の方から評価していただいたものになります。来年度の学校経営の大きな支えになるものです。以下にその概要を項目ごとに示します。

◇どの子ども分かる、どの子ども学んで楽しい授業を目指します

協同的に学ばせていくことや一人一人の学習状況を互いに把握することが必要である。子供たちの評価に比べ、教職員の評価が高い理由を検証し、その根拠となる基準を明確にして子供たちの考えとリンクできるような改善を期待する。英語をモジュール時間で学習することは効果的である。短時間で週4回行うことで、英語に慣れ親しむことができていると思う。教員の英語指導にかかる、研修の充実を期待する。

◇主体的、対話的で深い学びの視点に立った授業改善を進めます

子供たちが、自己評価として「考えている」と答えていることは良い。子供たちが1人1台端末で調べていると、深い考えなしに深く入り込んでしまうことも懸念される。自分の目的に立ち戻る切り替えや情報モラルの指導が必要と考える。保護者としては、端末を持ち帰ることで、予定などを子供も保護者も確認できて大変助かっている。

◇基礎的、基本的な内容の確実な定着を図ります

家庭学習では、課題を出すだけではなく、なぜその課題が大切なのか、意識付けをし、何のための家庭学習をするのかという、目的意識を耕してほしい。

◇多様性を受け入れられる児童を育てます

放課後や授業の様子から、多様性を受け入れられる子供たちを育てていると感じた。引き続き、子供が相談できる場や環境の設定を充実させてほしい。いじめの定義や基本方針について、教職員は研修をして理解するようにしていることはわかったが、保護者に発信していくことに努めてほしい。いじめのSOSをとらえるという観点からも、保護者からの意見を早く吸い上げる場や環境を検討してほしい。いじめが起こってからではなく、起こさない指導も大切である。ふれあい月間の指導や道徳の充実にも努めてもらいたい。異学年交流は、良い取組をしている。

◇失敗を恐れず、挑戦していく児童を育てます

これまでの実態を改善しようとしているからこそその目標だと思う。現在の子供たちの様子は、かなり改善した一方、場面によってまだ失敗を恐れていることもあると聞くので、引き続き子供たちの自己肯定感を育ててほしい。行事の実行委員を6年生だけではなく、他の学年に広げていくという考え方はよい。子供任せにしすぎず、適切に教職員がサポートしながら育ててほしい。

◇健康的な学校生活を作ります・心豊かな学校生活を作ります

保育園と1年生との交流では、楽しませる動きの工夫など、体育の研究等の成果を感じた。校庭の遊具がきれいになってよい環境である。地域の方々が得意分野を生かして子供たちに色々な体験をさせることができた。特に、学生ボランティアは、子供たちと年齢が近い分、良い関係となり、効果的であった。可能であれば、学校公開の4時間目に地域と連携したプログラムを企画するなど、地域に加え、もっと保護者が参加できるように試みてほしい。「互いのよさを認め合う」というが、よいところも悪いところも含めて認め合えるようにしていくことや存在を認めていくことも大事である。



2/22に八小で咲いた早咲きの桜の花

評価していただいたことやアンケートの結果・自由意見などを尊重して、来年度の学校経営方針を作成してまいります。学校評議員会でのご検討やアンケートについてのご協力に対し、深く感謝申し上げます。

評価のもとになる、アンケートの結果や学校評価の詳細については、すぐ一で別に送付いたします。ぜひご確認ください。

【薬物乱用防止教室】



6年担任

2月16日(木)に東京国立ライオンズクラブの方を講師にお招きし、薬物乱用防止教室を行いました。薬物の心身に与える影響や危険性についての話に、驚きながらも真剣な表情で聞いていました。学んだことを忘れず、薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ」を合い言葉に自分のことを大切にしていってほしいと思います。また、保健の時間で喫煙・飲酒についても学習していきます。成人になった時、正しい知識をもって判断していけるように学びをすすめていきたいと思っています。



識をもって判断していけるように学びをすすめていきたいと思っています。

【クラブ活動】

2月22日(水)に今年度最後のクラブ活動がありました。6年生が一年間思いをもって一生懸命にクラブ活動を運営してきました。休み時間を使って担当の先生と打ち合わせをして全10回の活動を計画的に進めることができました。最後の日には、6年生に向けて下級生から感謝の気持ちが伝えられ、達成感を感じられたことと思います。現在は、5年生が次年度に向けて、クラブの設立を目指し準備を進めています。6年生の頑張る姿、頼もしい姿を下級生が引き継いでいきます。

担当



国立市教育委員会からのお知らせ「教育職員の人事異動に係る報道発表について」

例年、4月1日に新聞報道等で公表される標記の件ですが、「春休み前に、教員と児童・生徒のお別れの機会を設定していただきたい」との東京都教育委員会の方針により、今年度は以下のようなスケジュールが示されました。

- ・テレビ・ラジオ 令和5年3月21日(火) 17時以降(異動対象者数等の概要のみ)
- ・新聞 令和5年3月22日(水) 朝刊以降
- ・都教育委員会HP 令和5年3月22日(水) 10時

つきましては、国立市立小・中学校においては、春休み前に「教員と児童・生徒のお別れの機会」を設定いたします。日時や会場、内容等の詳細については、各校からお知らせがあります。

※ただし、事情等により公表されない教育職員もいます。

八小では、3月23日の修了式に引き続いて、異動する教員からメッセージを伝える「お別れの会」を行います。なお、新年度には改めて離任式を行い、異動した教職員に対して、子供たちが作文発表や花束贈呈などをする機会を設けます。

3月の行事予定

生活目標 : 「教室をきれいにしよう」・「1年間のまとめをしよう」

1日(水) 安全指導 6年生を送る会リハーサル(4~6年)	15日(水) 4時間授業(全)
委員会活動(最終) 保護者会(さくら・4~6年)	16日(木) 社会科見学(6年)
2日(木) 6年生を送る会	20日(月) お別れ球技大会(5・6年) 大掃除
3日(金) 卒業式会場設営(5年)	21日(火) 春分の日
6日(月) 卒業式(入学式)練習時程始	22日(水) 4時間授業(給食最終日)
8日(水) 4時間授業(全)	23日(木) 特別時程 修了式 お別れの会
10日(金) さくら学級校外学習	1時間授業(1~4年) 卒業式予行
桜守活動授業(3年)	24日(金) 卒業式
14日(火) 卒業奉仕活動(6年)	26日(日) 春季休業日始

<うわばきの寄付についてのおお願い>

児童が上履きを忘れた場合、学校の上履きを貸し出しています。古くなったり、サイズが合わなくなったりして、不要になった上履きがありましたら、学校へ寄付していただくと助かります。学年や名前等を油性ペンなどで消していただいた後、お子様に持たせてください。どうぞよろしくお願ひします。